

## 研究の実施に関する情報公開文書

本研究は、倫理審査委員会の審査を受け、鹿児島医療センター院長の承認を得て行っているものです。研究趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 研究の概要

研究課題名	重症患者への経腸栄養チューブ挿入におけるポータブルX線撮影装置の有効性の検証
研究期間	研究実施許可日 2025 年 2 月 7 日 ～ 2026 年 03 月 31 日
目標数	約 100 例

### 2. 研究の対象

2021 年 8 月～2026 年 3 月に当院集中治療室で経腸栄養を受けられる方

### 3. 研究の背景・目的・方法について

重症患者さんでも早期に腸から栄養をとることが推奨されています。重症患者さんは、移動も制限されることが多いため、腸への栄養チューブを当院集中治療室の中で、ポータブルX線撮影しながら挿入する場合があります。この挿入方法が有効と考えておりますが、この研究では、挿入にかかる時間、成功率などについて調べることを目的としています。そのため、当院集中治療室で経腸栄養を受けられる患者さんの電子カルテデータを使い、必要なデータを取りまとめ、検証を行います。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では診療の際に得た以下の試料・情報を使用します。

試料：ありません

情報：年齢、性別、病歴、副作用等の発生状況、レントゲン写真 等

利用開始予定日：2021年8月

### 5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された情報は、鹿児島医療センターにおいて個人が特定できない様に加工を行います。

### 6. 個人情報の保護について

この研究に利用される試料や診療情報などの研究データは、個人を特定できない形式に記号化し

た番号により研究責任者によって管理されますので、あなたの個人情報研究組織外部に漏れることは一切ありません。この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報が公表されることは一切ありません。

## 7. 研究組織

鹿児島医療センターにおける研究実施体制  
研究責任者 麻酔科 部長 今林徹

## 8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究は当院の運営費を用いて行われます。また、研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はなく、当院規定に基づく利益相反委員会での審査と承認を得ています。

## 9. 研究への情報利用の拒否・停止について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もありますのでご了承ください。

## 10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

(研究責任者)

鹿児島医療センター 麻酔科 部長 今林徹  
鹿児島市城山町8番1号  
TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246